

2026年6月15日

各 位

会社名 東芝テック株式会社
代表者名 代表取締役社長 錦 織 弘 信
(コード：6588 東証プライム)
問合せ先 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室長
阿 部 明
(TEL 03-6830-9151)

(訂正) 「支配株主等に関する事項について」の一部訂正について

2024年5月10日に開示しました「支配株主等に関する事項について」及び2025年5月12日に開示しました「支配株主等に関する事項について」の記載内容の一部に誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

1. 2024年5月10日に開示した「支配株主等に関する事項について」の訂正

【訂正前】

1. 親会社等の商号等

(2024年3月31日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所等
(株) 東 芝	親会社	50.5 (0.1)	二

(注) 親会社等の議決権所有割合欄の () 内は、間接被所有割合で内数であります。

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(2024年3月31日現在)

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係 や人的・資本的关系

当社の親会社は(株)東芝であり、同社は当社の議決権を50.5% (内、間接所有0.1%) 所有しております。

当社は、東芝グループにおいて、リテール&プリンティングソリューション事業を担い、開発・製造・販売等の事業全般に亘り、当社主体の事業運営を行っております。研究開発、相互の商品・部品供給、営業活動等、(株)東芝及び東芝グループ各社とは広範な事業協力関係にあります。上場会社として、独立性を維持・確保する中で、今後とも連携を図ってまいります。

(株)東芝及び東芝グループ各社との取引関係については、市場価格等を勘案して交渉の上、一般的な取引条件に基づき決定しております。また、東芝グループ内リソースの効率的活用の観点から、研究開発委託、業務委託等の各種契約を締結しております。なお、(株)東芝との取引に関する事項は、3ページ「3. 支配株主等との取引に関する事項」に記載のとおりであります。

㈱東芝との人的関係については、役員の兼任等、経営ノウハウ・技術の共有化や人材育成等を目的とした相互の人事交流を、適宜行っております。役員の兼務状況及び出向者の受入れ状況は以下のとおりであります。

(役員の兼務状況)

(省略)

(出向者の受入れ状況)

(省略)

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係等の面から受ける経営・事業活動への影響等

(省略)

③親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

(省略)

④親会社等からの一定の独立性の確保の状況

(省略)

3. 支配株主等との取引に関する事項 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(省略)

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 資金の預け入れについては、取引金額としての把握が困難であるため、期中平均残高を記載しております。

(注2) 資金の預け入れについては、当事者以外からも金利の提示を受け、市場の実勢レート等を勘案して決定しております。

(注3) 自己株式の取得については、2023年8月7日開催の取締役会決議に基づき、公開買付けの方法により普通株式1株につき3,575円の買付価格にて取得しております。

4. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

(省略)

【訂正後】

1. 親会社等の商号等

(2024年3月31日現在)

商号	属性	親会社等の議決権 所有割合(%)			親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
㈱東芝	親会社	50.4	0.1	50.5	—
TBJH(株)	親会社	—	50.5	50.5	—
TBJホールディ ングス(株)	親会社	—	50.5	50.5	—

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号及びその理由

商号	理由
㈱東芝	当社の筆頭株主であり、議決権の過半数を直接保有しているため。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(2024年3月31日現在)

- ①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社の親会社は㈱東芝であり、同社は当社の議決権を50.5%（内、間接所有0.1%）所有しております。

当社は、東芝グループにおいて、リテール&プリンティングソリューション事業を担い、開発・製造・販売等の事業全般に亘り、当社主体の事業運営を行っております。研究開発、相互の商品・部品供給、営業活動等、㈱東芝及び東芝グループ各社とは広範な事業協力関係にあります。上場会社として、独立性を維持・確保する中で、今後とも連携を図ってまいります。

㈱東芝及び東芝グループ各社との取引関係については、市場価格等を勘案して交渉の上、一般的な取引条件に基づき決定しております。また、東芝グループ内リソースの効率的活用の観点から、研究開発委託、業務委託等の各種契約を締結しております。なお、㈱東芝との取引に関する事項は、3ページ「4. 支配株主等との取引に関する事項」に記載のとおりであります。

㈱東芝との人的関係については、役員の兼任等、経営ノウハウ・技術の共有化や人材育成等を目的とした相互の人事交流を、適宜行っております。役員の兼務状況及び出向者の受入れ状況は以下のとおりであります。

(役員の兼務状況)

(省略)

(出向者の受入れ状況)

(省略)

なお、㈱東芝は、TBJH合同会社（2023年9月26日付でTBJH(株)に組織変更）による公開買付けの

成立により、2023年9月27日をもって、TBJH(株)の子会社となりました。これに伴い、TBJH(株)及びTBJH(株)の親会社である TBJ ホールディングス(株)は、当社の親会社の親会社となりました。

- ②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係等の面から受ける経営・事業活動への影響等

(省略)

- ③親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

(省略)

- ④親会社等からの一定の独立性の確保の状況

(省略)

4. 支配株主等との取引に関する事項 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(省略)

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 資金の預け入れについては、取引金額としての把握が困難であるため、期中平均残高を記載しております。

(注2) 資金の預け入れについては、当事者以外からも金利の提示を受け、市場の実勢レート等を勘案して決定しております。

(注3) 自己株式の取得については、2023年8月7日開催の取締役会決議に基づき、公開買付けの方法により普通株式1株につき3,575円の買付価格にて取得しております。

(注4) 親会社の親会社として TBJH(株)及び TBJ ホールディングス(株)が存在しますが、当社とこれらの2社との間に重要な取引に該当する取引はありません。

5. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

(省略)

2. 2025年5月12日に開示した「支配株主等に関する事項について」の訂正

【訂正前】

1. 親会社等の商号等

(2025年3月31日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所等
(株) 東 芝	親会社	50.5 (0.1)	二

(注) 親会社等の議決権所有割合欄の () 内は、間接被所有割合で内数であります。

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(2025年3月31日現在)

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係 や人的・資本的关系

当社の親会社は(株)東芝であり、同社は当社の議決権を 50.5% (内、間接所有 0.1%) 所有しております。

当社は、東芝グループにおいて、リテール&プリンティングソリューション事業を担い、開発・製造・販売等の事業全般に亘り、当社主体の事業運営を行っております。研究開発、相互の商品・部品供給、営業活動等、(株)東芝及び東芝グループ各社とは広範な事業協力関係にあります。上場会社として、独立性を維持・確保する中で、今後とも連携を図ってまいります。

(株)東芝及び東芝グループ各社との取引関係については、市場価格等を勘案して交渉の上、一般的な取引条件に基づき決定しております。また、東芝グループ内リソースの効率的活用の観点から、研究開発委託、業務委託等の各種契約を締結しております。なお、(株)東芝との取引に関する事項は、3ページ「3. 支配株主等との取引に関する事項」に記載のとおりであります。

(株)東芝との人的関係については、役員の兼任等、経営ノウハウ・技術の共有化や人材育成等を目的とした相互の人事交流を、適宜行っております。役員の兼務状況及び出向者の受入れ状況は以下のとおりであります。

(役員の兼務状況)

(省略)

(出向者の受入れ状況)

(省略)

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系等の面から受ける経営・事業活動への影響等

(省略)

③親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

(省略)

④親会社等からの一定の独立性の確保の状況

(省略)

3. 支配株主等との取引に関する事項 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(省略)

(注) 重要な取引に該当する取引はありません。

4. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

(省略)

【訂正後】

1. 親会社等の商号等

(2025年3月31日現在)

商号	属性	親会社等の議決権 所有割合 (%)			親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
㈱東芝	親会社	50.4	0.1	50.5	＝
TBJH㈱	親会社	＝	50.5	50.5	＝
TBJ ホールディ ングス㈱	親会社	＝	50.5	50.5	＝

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号及びその理由

商号	理由
㈱東芝	当社の筆頭株主であり、議決権の過半数を直接保有しているため。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(2025年3月31日現在)

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

当社の親会社は㈱東芝であり、同社は当社の議決権を 50.5% (内、間接所有 0.1%) 所有しております。

当社は、東芝グループにおいて、リテール&プリンティングソリューション事業を担い、開発・製造・販売等の事業全般に亘り、当社主体の事業運営を行っております。研究開発、相互の商品・部品供給、営業活動等、㈱東芝及び東芝グループ各社とは広範な事業協力関係にあります。上場会社として、独立性を維持・確保する中で、今後とも連携を図ってまいります。

㈱東芝及び東芝グループ各社との取引関係については、市場価格等を勘案して交渉の上、一般的な取引条件に基づき決定しております。また、東芝グループ内リソースの効率的活用の観点から、研究開発委託、業務委託等の各種契約を締結しております。なお、㈱東芝との取引に関する事項は、3

ページ「4. 支配株主等との取引に関する事項」に記載のとおりであります。

（株東芝との人的関係については、役員の兼任等、経営ノウハウ・技術の共有化や人材育成等を目的とした相互の人事交流を、適宜行っております。役員の兼務状況及び出向者の受入れ状況は以下のとおりであります。

（役員の兼務状況）

（省略）

（出向者の受入れ状況）

（省略）

なお、株東芝は、TBJH 合同会社（2023 年 9 月 26 日付で TBJH 株に組織変更）による公開買付けの成立により、2023 年 9 月 27 日をもって、TBJH 株の子会社となりました。これに伴い、TBJH 株及び TBJH 株の親会社である TBJ ホールディングス株は、当社の親会社の親会社となりました。

- ②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係等の面から受ける経営・事業活動への影響等

（省略）

- ③親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

（省略）

- ④親会社等からの一定の独立性の確保の状況

（省略）

4. 支配株主等との取引に関する事項 (2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで)

（省略）

（注）重要な取引に該当する取引はありません。

なお、親会社の親会社として TBJH 株及び TBJ ホールディングス株が存在しますが、当社とこれらの 2 社との間に重要な取引に該当する取引はありません。

5. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

（省略）

— 以 上 —